

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	21	東京都台東区立老人保健施設千束	指定管理者	公益社団法人地域医療振興協会	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	H31.4.1	R11.3.31

1. 施設及び事業の概要					
(1)	[設置目的]	介護を必要とする高齢者等に対し、福祉と保健医療とにわたるサービスを提供することにより、高齢者等の福祉の向上を図る。			
(2)	[所在地]	台東区千束3-20-5			
	[規模]	延床面積：17,328.60㎡ (8,046.01㎡) RC造、免震構造、地上8階地下1階]			
(3)	[委託事業]	施設サービス計画の作成、回診、機能訓練、健康管理、介護（入浴、排泄）、食事の提供、地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業等、入所定員：150床（一般100床・認知床50床）、通所リハビリ：1日50人			
	[自主事業]	居宅介護支援事業所千束			
(4)	[利用者]	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な要介護者			
	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
(5)	[開館日・時間]	通年、24時間			
(6)	[人員体制]	93名 (内 訳) 医師 1.5 (常勤1.5、非常勤0)、薬剤師 0.5、管理栄養士 2、MSW 2.25、介護支援専門員 2.5、理学療法士 3、作業療法士 7、看護職員 15.6 (常勤15、非常勤0.6)、介護職員 55.5 (常勤48、非常勤7.5)、事務 1、運転手 2.5 (前年増減) 5名減(栄養士 1増、MSW 0.75減、介護支援専門員 0.5減、理学療法士 2減、看護職員 0.1増、介護職員 2.5減、運転手 0.5減)			

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	393,000	364,100	371,000	315,700
	利用料金収入	1,006,547,375	852,145,756	934,193,220	922,070,902
	その他収入（ 交付金・補助金等 ）	7,674,555	8,240,584	5,477,148	16,322,836
	計	1,014,614,930	860,750,440	940,041,368	938,709,438
支出	人件費	647,895,332	647,895,346	673,771,833	657,655,333
	光熱水費	55,997,556	56,446,472	56,209,157	88,136,871
	維持管理費（委託料・賃借料）	152,599,189	137,601,978	144,881,418	142,085,388
	修繕費	3,830,466	3,365,059	3,853,563	2,768,592
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ 車両関係等 ）	122,776,796	132,999,859	116,227,902	173,911,673
	計	983,099,339	978,308,714	994,943,873	1,064,557,857
収支			-117,558,274		-125,848,419

3. 活動指標		単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
介護老人保健施設・短期入所療養介護定員		人	150	150	150	150
通所リハビリテーション定員		人	50	50	50	50

4. 成果指標		単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
老人保健施設・ショート利用率		%	90.0	88.0	83.0	88.0
通所リハ利用率		%	60.0	59.8	46.7	52.0

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

他施設では対応困難な利用者の受入、看取り対応など採算性にとらわれず積極的に事業を実施した。また令和3年度から実施しているメディカルショートステイを本格的に運用開始するなどサービス向上に努めた。利用者満足度調査については新型コロナ感染防止対策のため、令和4年度も実施できなかった。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令等を遵守し、適切に管理している。また、併設の台東病院と共に新型コロナ対策にも努め、職員の健康管理やゾーニングの徹底のほか、区とも適宜連絡を取り、公の施設として概ね良好な運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	新型コロナ感染拡大の影響により、従来の利用水準には届いていないが、全体的に利用率は令和3年度より増加している。令和4年度は緊急ショートステイの積極的な提供等利用率向上に努めた。概ね良好な事業運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	各種点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。衛生管理においては、新規入所者へのPCR検査の実施や、職員のゾーニング、健康管理等を徹底し、新型コロナ対策に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナの影響を受けつつも感染防止対策を行い運営しており、試験的に導入したメディカルショートステイの本格運用開始等サービス向上にも努めた。利用者満足度調査は新型コロナ感染防止対策のため実施できず、引き続き実施可能な方法の検討が必要である。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	利用料収入は令和3年度より増加したものの、新型コロナ流行前と比較して低水準である。交付金等により収入は増加したが、光熱水費・維持管理費等の支出も増加しているため、赤字収支となった。今後も利用率の向上等を中心に収支改善に取り組む必要がある。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (92 / 110点)	【所見】 新型コロナの影響を受けつつも、併設している台東病院と共に感染対策に努めている。また、メディカルショートステイの本格導入等を行い、サービス向上にも努めていることから、区立の老人保健施設としての役割が果たされている。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 新型コロナの影響により、従来の施設利用水準より利用率は低いため赤字収支となっている。そのため利用率改善及び必要経費の見直し等による収支改善が必要である。利用者満足度調査についても、今後実施方法を検討する必要がある。
--------------------	--	---